



2015年12月10日 第2217回例会
12月第2例会

RIテーマ Be a gift to the world
「世界へのプレゼントになろう」

本年度会長テーマ
「ロータリーを通して、互いに親しみ触れ合おう」

「疾 病 予 防 と 治 療 月 間」

◆ 会長時間 ◆

金本会長



一昨日の12月8日(火)に、当ホテルに於きまして、中村哲朗国際ロータリー第2710地区グループ7ガバナー補佐主催による「グループ別ロータリー財団勉強会」が開催されました。地区から出席の斎藤ガバナー補佐幹事の他、当クラブから香川基吉会長エレクトと加藤ロータリー財団副委員長が出席されました。お疲れ様でした。

次に、米山記念奨学会特別寄付金の累計額が39,343,750円となり、米山功労クラブとして感謝状が届きましたのでご報告いたします(100万円毎 第39回目)。

本日は、年に一度の「年次総会」です。ロータリークラブの行事の中で、クラブ定款で定められているクラブの会合は、例会と年次総会の2つです。

当クラブ定款第6条(会合)第2節(年次総会)によると「役員を選挙するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されなければならない」と規定されており、さらにクラブ細則第5条(会合)第1節(年次総会)において「本クラブの年次総会は毎年12月のいずれかの例会に開催されるものとする。そしてこの年次総会において次年度の役員および理事の選挙を行わなければならない」と定めています。

細則にはさらに同条第3節において「会員総数の3分の1をもって本クラブの年次総会および例会の定足数とする」と定めています(因みに理事会の定足数は理事の過半数となっています)。要するに年次総会は、各種重要事項の審議決定機関ではなく、次年度の理事役員を決める(選挙する)ためだけの行事なのです。

細則第3条(理事および役員の選挙)第1節においては「理事および役員の選挙は、別に定める広島西ロータリークラブ運営内規第3条理事役員選挙要領に基づいて進められ、決定される」として、一連の選挙手順は運営内規による旨定めています。

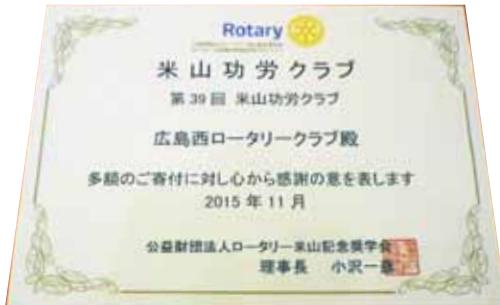
そして最終決議については、クラブ運営内規第3条第1節(8)において「年次総会においては、・・・・、議長(会長)の賛否問い合わせに対する賛成拍手で総会決議とされ、すべての理事役員は決定となる」ことになっています。

後ほど年次総会、ご協力よろしくお願ひいたします。

■ 園尾恵三君 12月10日誕生日につき花束
贈呈(90歳 卒寿)



**米山記念奨学会特別寄付金の累計が
39,343,750円となりましたので、米山
功労クラブとして感謝状が届きました。
(100万円毎 第39回)**



●会務報告 梶本幹事

※第5回日台ロータリー親善会議のご案内

下記の通り第5回日台親善会議が開催されます
のでご案内申し上げます。

1. 開催日時 2016年6月5日(日)13:00~
2. 開催場所 会議・式典
石川県立音楽堂コンサートホール
懇親会 ホテル日航金沢

※「ジュディ・オング 玉木版画の世界展」のご
招待券を福屋の香川憲んからいただいております。
興味のある方はお持ち帰り下さい。

●第7回理事会報告

承認事項

- ①第6回理事会議事録
- ②2016-17年度理事役員承認
- ③新会員3名入会手続き開始承認
- ④プログラム・出席委員会12月・1月例会卓話
活動計画(案)変更
- ⑤12月夜間例会及び会員懇親会活動計画(案)
変更
- ⑥職業奉仕クラブフォーラム活動計画及びアン
ケート(案)
- ⑦国際ロータリー第2710地区RYLA活動報
告書(案)
- ⑧インタークトクラブ卒業生への表彰状贈呈
活動計画(案)
- ⑨花と緑の街づくりのための緑化支援事業「佐
伯区スポーツセンター敷地内への樽鉢寄贈」
活動報告書(案)
- ⑩ロータリー財団への寄付のお願い活動報告書
(案)

- ⑪新会員を囲む懇談会及び案内文活動計画(案)
- ⑫梶泰起君退会承認
- ⑬創立45周年記念訂正シール活動報告(案)
- ⑭11月夜間例会並びに会員懇親会活動報告(案)
- ⑮梶理事退会に伴う欠員補填原副幹事兼務

報告事項

- ①理事及び委員長活動状況
- ②11月度収支計算書報告
- ③ロータリー財団委員会「なぎさ園」電動車いす寄贈後状況
- ④「活力あるクラブへの戦略計画」の検証結果
中間報告
- ⑤インターナショナルミーティング
- ⑥公式ロゴの変更

協議事項

- ①社会奉仕活動のためのジャンパー製作

●委員会報告

※プログラム・出席委員会

出席報告 片山(常)副委員長	
本 日	(12月10日・木曜日)
会員数	84名
出席者	69名
欠席者	15名
ご来客	1名
ご来賓	0名
ゲスト	0名
計	70名
前々回	(11月26日・木曜日)
出席率	100%



※職業奉仕委員会 松岡(輝)委員長

職業奉仕クラブフォーラムアンケートのお願い

※ロータリー情報委員会 齊藤委員長

新会員を囲む懇談会のご案内

今年度ご入会の新会員の皆様に当クラブに早く馴染んでいただくとともにロータリーへの理解を深めていただくために、親しく語り合う懇談会(ファイヤーサイドミーティング=炉辺会議)を企画いたしました。奮ってご出席ください。

日 時 2016年1月19日(火) 18:30~

場 所 チサンホテル広島 1階

GIRASOLE(ジラソーレ) 貸切

※会報雑誌・広報委員会 尾形委員

ロータリーの友誌紹介

● 同好会報告

囲碁同好会 小田世話人

去る2015年12月5日土曜日、広島ダイヤモンドホテルにおいて、忘年囲碁大会を開催しました。

対戦結果は、堀江さんが4勝1敗ということで、優勝されました。準優勝は、3勝1敗ということで、昨年の忘年囲碁大会と同じくOBの北村さんとなりました。3位は2勝2敗の尾形さん、4位は2勝3敗で田中さんと小田、6位は2勝4敗で園尾さん、7位はOBの兼池さんでした。今回は、7名の参加で1グループでの対戦でした。参加人数が増えて、2グループくらいになると大勢で楽しめると思います。その時が来るのを楽しみにしております。なお、対戦中は、盤に向き合って皆集中して真剣勝負を戦っていました。今回の中で、印象的であったのは、田中さんと尾形さんの碁でした。尾形さんが白番で、71, 5目のコミだしの対戦でした。盤面を見ると、中央あたりがかなり広く、誰もが尾形さんの勝ちを予想していました。あれでもということで数えてみると、なんと盤面で71目差で、半目田中さんが勝っていました。ちなみに田中さんが勝利されたのは、小田との対戦で、白が65目のコミだしでしたが、18, 5目差で田中さんが残されました。次回は、優勝された堀江さんは2段に、準優勝の北村さんは、8段になります。囲碁は楽しいですから、皆さんの参加を歓迎いたします。

● 会員記念日



連続出席100% (4名)

安部君 (35年)

羽井君 (26年)

古本君 (8年)

林田君 (1年)

連続出席35年 安部 憲明 君に記念品贈呈



ご結婚記念日おめでとうございます。

(6名)

米山君 佐久間君 坂田君 小島君
大本君 濱崎君

年次総会

年次総会により、以下の通り次年度理事役員及び理事会メンバーが決定いたしました。

2016～2017年度理事役員



理 事 会 長	香川 基吉
理 事 会長エレクト	村上 智亮
理 事 副会長	森脇 宗彦
理 事 直前会長	金本 善行
会 計	三浦 信夫
幹 事	新原 靖
副幹事	古本 竜一
副幹事	松岡 輝明
理 事 (会員組織)	大本 和則
理 事 (管理運営)	浜田 広
理 事 (S A A)	井下 健
理 事 (職業奉仕)	荒谷 壽一
理 事 (社会・青少年奉仕)	原 敬
理 事 (国際奉仕)	片山 恵太
理 事 (財団)	村上 智亮

●スマイルボックス SAA 篠委員

堀江君 (自主申告)

12月5日、囲碁同好会忘年囲碁大会で優勝しました。

梶本君、林田君 (自主申告)

チサンホテル広島が、平成27年度環境衛生優良施設広島市保健所長表彰を受けました。今後も衛生管理を徹底し、ゲストに愛されるホテルを目指します。

●刀撃君（自主申告・ダブル）

カシオ所属の石川遼プロが国内メジャー初制覇。11月カシオワールド大会での逆転負けでゴルフの怖さを知り、新たな境地へと自覚したとのことです。

●全員出宝

先週土曜日、サンフレッヂ広島はJ1チャンピオンシップ優勝を成しとげました。ということで全員出宝よろしくお願ひ致します。

■卓話



●西陶会 (陶芸)

世話人 前橋 寛

西陶会は年に2回程度の例会を開き陶芸製作を楽しみ、その後会食を取りながら懇親を深めています。

例会会場は宮島口の宮島焼窯元の圭斎窯で、以前当クラブの会員でもあった川原浩二先生と息子さんの圭二先生に指導をいただきながら作品製作を行います。例会は会員だけでなく奥様やお子さん、同好会に入っていなくてもオブザーバーで参加いただいて作品づくりを楽しむことができます。

陶芸というと難しいものと思いがちですが、先生に指導いただけますので、初めての方でもちゃんと使える器を作ることができます。作品づくりを楽しんだ後は、当クラブの上野さんが運営されている宮島口の「うえの」でおいしい料理を楽しみます。

来年の春先に次回の例会を開催したいと考えています。日時が決まりましたら新会員の方にもご案内しますので是非ご検討下さい。よろしくお願ひします。



●軽音楽同好会 (楽器演奏とカラオケ)

世話人 梶本 政明

井原代表世話人を中心に音楽活動を楽しむ会で

す。スチールギターは井原さん、ドラムは金本会長、ベースは浜井さん、ギターは梶本、尺八は大本さんでハワイアンから懐かしの音楽まで幅広く演奏と歌を楽しんでいます。

最近は、大本さんしかお呼ばれがなく活動休止状態ですが、歌に自信のある方や楽器のできる方など音楽に興味がある方は是非ご参加ください。会費は無料です。4月の夜間例会は、インターミーティングの打ち上げを兼ねての夜間例会となる予定ですので、出番を作ってもらえるよう金本会長と一緒にお願いしたいと思います。

安部理事・柴田委員長、歌って踊れる夜間例会にしてください。宜しくお願ひ致します。



●弥山クラブ (宮島弥山の登山)

世話人 中山 敬一

会員数11名のクラブで、主に宮島の散策を行っています。

以前は、留学生を招待し世界遺産の名勝、宮島を散策し交流を深めたそうです。当然、歴史的な遺産、名称と言われる所以など親切丁寧に案内していただくのは上野会員です。私たちをさすがと思わせる名ガイドです。

弥山クラブをお世話いただいているのは、諫訪会員と井原会員です。今回から私がお手伝いさせていただきます。

前回、秋の宮島を散策しました。もみじの鑑賞には少し早かったようですが楽しい宮島でした。しかも3名の奥様が同伴され家族的な雰囲気が好感持たれました。

弥山クラブは、会費なしの実費参加となっていますので、気楽に参加できます。多数の参加をお待ちしています。



●紫雀会 (麻雀)

世話人 鈴木 義尚

紫雀会は、毎月第3木曜日の午後6時より定期

的に行なわれている同好会です。

麻雀には、

- ①とにかくおもしろい
 - ②卓を囲んだ人との親睦が図れる
 - ③決断力、状況判断が磨かれる
 - ④確率論やセオリーの大切さが学べる
 - ⑤人生で大事なことが学べる
- という5つのメリットがあります。ぜひご入会下さい。



●野球同好会バイオレツツ (軟式野球)

世話人 柴田 健司

先日の忘年会で盛り上がった話題と言えば、十数年前の甲子園出場の時の話題。最近のバイオレツツは、「あの時は・・・えかったのぉ~」と、過去の話題で盛り上ります。マツスタ初年度(旧市民球場の最後の年)のガバナー杯で、見事、ベスト4に入ったのが近年最高成績で、それからは毎年、1回戦若しくは2回戦での敗退が続いております。今年は50歳以上のリーグ、「三次きんさいリーグ」に参加し、年間を通じて野球を楽しみましたが、三次RCと最下位決定をかけての最終戦で、初回に13点を奪い勝利を確信したのも束の間、その裏11点を奪われ終わってみれば大差の敗戦となり、「勝つ事よりも懇親」を重視した活動に、目的を移行しつつある今日この頃です。是非とも、40代前半の野球経験者の勧誘にご協力下さい。



●囲碁同好会 (囲碁)

世話人 田中 健志

囲碁同好会は、西クラブ創立とともに発足した由緒ある同好会ですと、創立20周年記念誌に紹介されている通り、伝統ある同好会です。現在実質会員の方は7名、OBは5名です。

現在は、毎年7月第一土曜日に副会長杯争奪大会、12月第一土曜日に忘年囲碁大会、2月第一土

曜日に西南RCとの対抗戦を開催し、これら以外の月で毎月第4木曜日に、ANAホテルの4階で、例会を開催しております。例会では日本棋院の山本賢太郎プロ(5段)から多面打ちで指導を受け、対局終了後は、それぞれの対局者の棋力に応じた問題局面の解説をしていただいております。

ロータリアンの教養の1つとして囲碁同好会に参加していただき、今後とも会を盛り上げていただければ幸いです。



●紫友会 (ゴルフ)

世話人 香川 基吉

紫友会の活動について、ご紹介いたします。

本年度は私、香川と梶本君、原君、鈴木君とでお世話をしております。

「紫友会」は、ゴルフをこよなく愛する者の会です。現在43名の在籍です。

活動内容は、毎月第2土曜日に例会を開催しています。毎回5組前後の組数で行っています。年に2回位、他のコースでプレーするのと、5月に1泊2日の遠征を行います。12月の例会日の夜には、忘年会を開催します。

青空の下でのゴルフは最高です。体力維持も含め、多数の方の入会をお待ちしております。どうぞよろしくお願いします。

●卓話予告

日時	テ　ー　マ
12/24㈭	夜間例会並びに家族同伴懇親会



広島西RC [検索](#)

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 金本 善行
幹事 梶本 政明

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会